

令和3年4月28日 公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構 新産業創出交流センター (イノベーション推進室0774-95-5047) 京都府商工労働観光部 (文化学術研究都市推進課075-414-5194)

「京都府スマートけいはんな実証促進事業補助金」 募集開始について

「けいはんな学研都市」では、国土交通省に採択された「スマートけいはんなプロジェクト」の取組をさらに発展させ、スーパーシティ構想の実現に向けた取組を進めています。

この度、ICT 等のスマート技術やビッグデータを活用した「スマートけいはんなプロジェクト」の実証実験を促進するとともに、スーパーシティ構想の実現をめざして技術実証等に取組む中小企業等を支援することを目的として上記補助金の募集を下記のとおり開始(令和3年4月30日~)いたしますので、お知らせします。

記

「京都府スマートけいはんな実証促進事業補助金」(概要)

募集期間 令和3年4月30日(金)~6月11日(金)

補助対象者 ①京都府内を事業の対象地域として実施する者

②本事業の取組を遂行する拠点を京都府内に有する中小企業、または京都府内に拠点を有する中小企業が1社以上参画するグループ

助対象事業 ICT 等のスマート技術やデータの活用により、スマートけいはんな プロジェクトの実証促進に資する事業

補助率 1/2

補助限度額 1.000千円以内(グループの場合は、2.000千円以内)

*なお、本補助金にかかる説明会を株式会社けいはんなの「スタートアップルーム開設」の募集案内と 併せて5月11日(火)に開催いたします。

【お問い合わせ先】

公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構

新産業創出交流センター イノベーション推進室 (担当:川井・藤川・村北)

〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台 1-7(けいはんな学研都市)けいはんなプラザラボ棟3F 電話 0774-95-5047(直通) e-mail innova@kri.or.jp

≪補助金応募者用≫



令和3年4月 公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構 新産業創出交流センター (イノベーション推進室0774-95-5047) 京都府商工労働観光部 (文化学術研究都市推進課075-414-5194)

「京都府スマートけいはんな実証促進事業補助金」

「けいはんな学研都市」では、国土交通省に採択された「スマートけいはんなプロジェクト」の取組をさらに発展させ、スーパーシティ構想の実現に向けた取組を進めています。

この度、ICT等のスマート技術やビッグデータを活用した「スマートけいはんなプロジェクト」の実証実験を促進するとともに、スーパーシティ構想の実現をめざして技術実証等に取組む中小企業等を支援することを目的として上記補助金の募集を開始いたします。

これに伴い株式会社けいはんなの「スタートアップルーム開設」の募集案内と併せた説明会を開催いたしますので是 非ご参加ください。

記

「京都府スマートけいはんな実証促進事業補助金」説明会(概要は別紙チラシをご覧ください)

日 時 令和3年5月11日(火)14:00~15:00(予定)

場 所 けいはんなプラザ 11 階 新交流室『天の川 + PLUS』 ※オンライン併用

内 容 ①スマートけいはんなプロジェクト及びスーパーシティ構想について 京都府商工労働観部文化学術研究都市推進課

> ②京都府スマートけいはんな実証促進事業補助金について 公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構

③スタートアップルーム開設について 株式会社けいはんな

申込方法 説明会のお申込みは、別紙「参加申込書」により、e-mail にてお申込みください。



≪オンライン参加の場合の注意点≫

・事前準備について

ZOOM を初めて利用される方は事前にダウンロードください。

・参加に必要な情報について

参加に必要な URL・Meeting ID 等の情報は、申込まれた方に事前にご連絡いたします。

・参加にあたってご注意いただきたいこと

ビデオ OFF/ミュート(音声 OFF)の状態で参加ください。

【お問い合わせ先】

公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構

新産業創出交流センター イノベーション推進室 (担当:川井・藤川・村北)

〒619-0237

京都府相楽郡精華町光台 1-7(けいはんな学研都市)けいはんなプラザ ラボ棟3F

電話 0774-95-5047(直通) e-mail innova@kri.or.jp



参加申込書

≪e-mail 送信先≫ 公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構 新産業創出交流センター イノベーション推進室

innova@kri.or.jp (担当:川井·藤川·村北)

〈貴社名〉						
〈所属・ご氏名〉	※全参加者	名をご	記入ください			
お名前						
お名前						
お名前						
	[リアル	名	オンライン	名	(計	名)]
〈ご連絡先〉	※複数名申	込の場	合は代表者:	1 名で	結構です	,
	お名前					
	e-mail お電話:					

締切: 5月7日(金)17時

京都府スマートけいはんな実証促進事業補助金

けいはんな学研都市は、「国家戦略地区」に指定されたことを踏まえ、また「スーパーシティ法」の成立に伴い更なる都市の発展を目指すこととしています。「精華・西木津地区」においては「スマートけいはんなプロジェクト」として、地域住民の移動円滑化(ラストワンマイルモビリティ)やICT技術を活用した健康増進の取組を進めており、この取組をベースにスーパーシティ構想の実現を図ります。当補助金はICT技術等のスマート技術やビッグデータを活用し、同プロジェクトの実証実験を促進し、スマートシティ・スーパーシティの実現を目指した新たな技術実証に取り組む中小企業等を支援します。

公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構京 都 府 商 工 労 働 観 光 部

【募集期間】令和3年4月30日(金)~6月11日(金) 午後5時必着 【補助期間】令和3年4月30日(金)~令和4年1月31日(月)

*原則交付決定日以降。ただし事前着手が認められた場合は4/30~可

補助対象者

- ・京都府内を事業の対象地域として実施する者
- ・本事業の取組を遂行する拠点を京都府内に有する中小企業、または京都府内に拠点を有する中小企業が1社以上参画するグループ

(グループ構成企業には幅広い分野や地域の協働による取組も奨励)

対象事業	ICT等のスマート技術やデータの活用により、スマートけいはんな プロジェクトの実証促進に資する事業	
補助率	1/2	
補助限度額	1,000千円以内 ただし、グループの場合は2,000千円以内(千円未満切捨) (補助限度額はグループの場合は構成企業等の合計額となります)	

対象経費

交付決定日から令和4年1月31日までの活動に要した経費が対象です。 ただし、<u>事前着手届</u>を提出された場合は交付決定日以前の活動に要した経費についても対象になる場合があります(認められない場合もありますのでご了承ください)。 対象経費の詳細については、本補助金交付要領第6条に基づく別表3に定められていますのでご確認ください。

申請手続きについて

1. 申請様式

本申請の様式等は当法人ホームページからダウンロードし、〈申請の手引き〉を熟読の上 ご提出ください。

URL: https://www.kri.or.jp/project/smartcity_20210430.html

<4月30日(金)より>

申請要領・様式等の ダウンロードはこちら



2. 申請方法

申請受付期間は下記のとおりです。

令和3年4月30日(金)から6月11日(金) 午後5時必着

郵送または持参により下記提出先へ提出してください。持参による場合は、 平日午前9時~午後5時に来訪ください。

3. 提出先・問い合わせ先

〒619-0237

京都府相楽郡精華町光台1-7(けいはんな学研都市)けいはんなプラザ ラボ棟3階 公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構

新産業創出交流センター **イノベーション推進室**

(担当:川井・藤川・村北)

電話 0774-95-5047 (直通) e-mail : innova@kri.or.jp

評価基準について

下記の基準に基づき総合的に判断します。

- ①目標設定の妥当性
 - ・目標設定に至った背景や動機、課題把握の妥当性
 - ・設定した目標の妥当性
- ② 取組内容の具体性
 - ・補助対象事業の計画内容や手法、スケジュールの具体性
- ③ 取組に関する体制の妥当性
 - ・事業実施のための体制の妥当性
- ④ スマートシティ・スーパーシティ実現に向けた発展性
 - ・スマートけいはんなプロジェクト促進の可能性
 - *「けいはんな学研都市」では国土交通省に採択された「スマートけいはんなプロジェクト」 におけるスマートシティの取組を更に発展させ、便利で快適な暮らしを実現 させるため、スーパーシティ構想の策定に向けた取組を進めています。

- 詳しくは景郁府門 (https://www.pref.kyoto.jp/bunkaga/news/supercity/teiannsyo.html ₎

をご覧ください。

「スマートけいはんなプロジェクト」の推進について

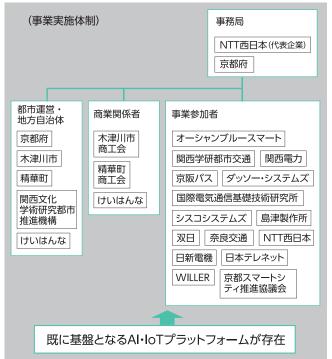
国土交通省では、内閣府、総務省、経済産業省等と一体となって AI、IoT等の新技術や官民データをまちづくりに取り入れたスマートシティを推進しています。

昨年5月、スマートシティモデル事業の公募により、けいはんな学研都市からは、精華・西木津地区を対象とした「スマートけいはんなプロジェクト」が、先行モデルプロジェクト*1に採択されました。

また田原地区が、スマートシティ推進パートナー※2として位置付けられました。

「スマートけいはんなプロジェクト」では、(公財)関西文化学術研究都市推進機構、(株)けいはんな、地方自治体(京都府、木津川市、精華町)、企業(NTT西日本等)などが協力し、科学技術と生活・文化が融合した未来の暮らしのモデルを構築するための事業に取り組んでいます。

- ※1 事業の熟度が高く、全国の牽引役となる先駆的な取組を行うプロジェクト
- ※2 一定のレベルと意欲が確認できたコンソーシアム。ともにスマートシティの進化を目指す。



スマートけいはんなプロジェクト

MaaSから始まるスマートシティ「学研都市型 $MaaS \cdot \alpha$ 」

多様な交通手段を確保し、その先にあるサービスと一体となることで持続的に発展するまちに…

オープンイノベーション

新たな産業の創出・創発

第5世代移動通信システム5G

健康長寿

高齢者等の社会参画

多文化・多世代の共生コミュニティ



ラストワンマイル モビリティの導入

街区(光台・精華台・木津川台) を周回するグリーンスローモ ビリティ等の導入

EVステーションの整備と災害 時電源活用

カーシェア・シェアサイクルな ど多様な交通手段の確保



移動コワーキング 環境の整備

バス内環境整備(Wi-Fi、電源、 プライバシー保護等)により、 移動中でも職場と同様な環境 を実現

1

働き方改革にも寄与



地域活動のサポート

研究機関・企業・商工業者等からの情報の発信と共有

防災・危機管理情報や交通・気象情報などの情報を一括して、多言語でスマホ・デジタルサイネージ等で提供



AIデバイスを活用した コミュニティサービス

高齢者等の服薬や食事の管理

会話情報の分析により健康状態を把握

高齢者向けAIデバイスを活用 したオンデマンド配車



ステップ1

けいはんなリサーチ コンプレックス

内容の充実

けいはんな公道走行 実証実験 プラットフォーム (K-PEP) 京都ビッグデータ活用 プラットフォーム

京大COI (しなやかほっこり 社会拠点) 妊産婦・子育てAI 歩行学習支援ロボット スマート栄養食 もうひとつの京都観光 周遊カーシェアリング

区域の拡大・他エリア連携

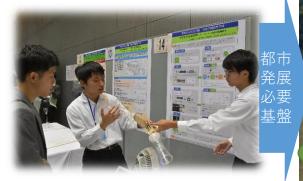
けいはんなサスティナブルスーパーシティ

~社会課題解決への挑戦が都市の持続力につながる世界トップの安寧な都市経営エコシステム~

・市町(行政)の都市マネジメント力の向上、官民連携による住民サービスのレベルアップ

AI時代にふさわしい教育 次代を担う人材育成

- ・AIには出来ない、人間ならではの能力向上 と社会参加
- ・AIをツールとして活用した最適な学習 環境の整備



まほろば・けいはんなSSHサイエンスフェスティバル

人生100年時代にふさわしく健康 で充実したスマートライフ



イノベーションを創造する国際研究ネットワーク

社会課題を解決する、 学研都市の知の集積



グローバル連携 国内外433機関と連携・協力関係

(けいはんなリサーチコンプレックス)



「京都ビッグデータ活用プラットフォーム」(産学官NPO等で構成) 立地企業、研究機関、地元市町の様々な交流

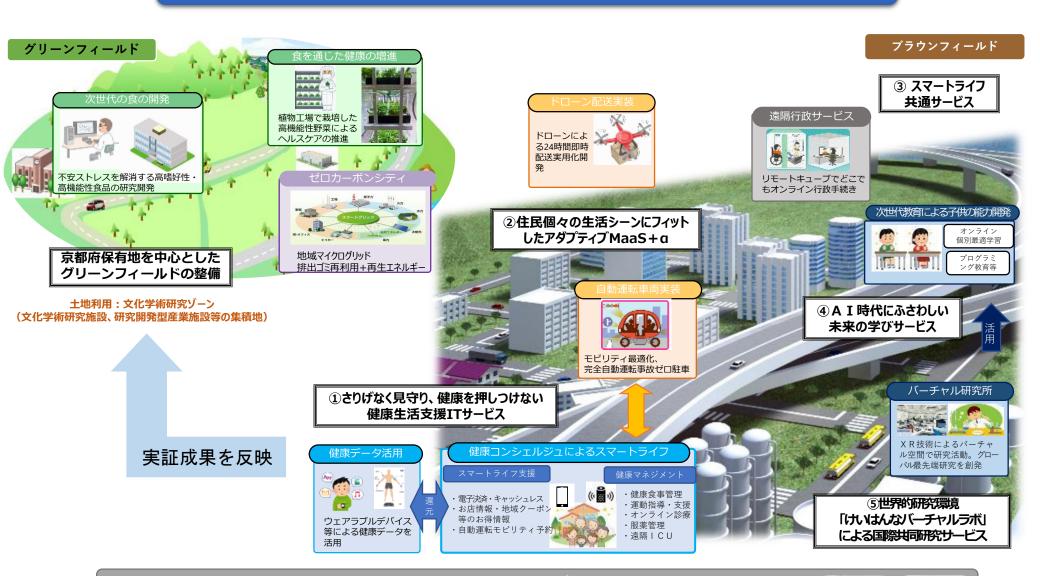
土台となる「関西文化学術研究都市(愛称:けいはんな学研都市)建設」の理念・基本方針

- 1.文化・学術・研究の新たな展開の拠点づくり 2 我が国及び世界の文化・学術・研究の発展、並びに国民経済の発展への寄与
- 3 <u>未来を拓く知の創造都市の形成 <技術×文化×住民交流による開発></u>

市民や研究者の知による生産や文化の創出を促進し、日々新しい価値を創造するとともに、<u>先進的で自立的な「持続可能社会」での</u> 市民や研究者による住まい方や生き方を創造し発信していく都市の形成を目指す。

けいはんなサスティナブルスーパーシティの全体イメージ

~社会課題解決への挑戦が都市の持続力につながる世界トップの安寧な都市経営エコシステム~



国交省事業「スマートけいはんなプロジェクト」を発展的に拡大

ラストワンマイルモビリティ(シェアサイクル、デマンド交通)、AIデバイスを活用したコミュニティサービス、電柱宅配ボックス、エネルギー関連事業などを実施するとともに、それらを俯瞰的に把握するためのデジタルツインを開発中。



2021年4月、けいはんな学研都市に

スタートアップルーム 10室新設

京阪神地域が"世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点都市"に選定

あなたのアイデアを世界に発信しませんか! けいはんなが全面的にバックアップいたします!!



写真は現在のインキュベートルームです。 (写真内の什器等備品は入居者様ご自身で購入されたものです。)

●入居対象 : 創業を目指す、もしくは創業(起業)まもない法人または個人。3年間入居可能。入居審査あり。

●入居ルーム: けいはんなプラザ・ラボ棟11階、全10室がウエット対応仕様・1区画=約40㎡(水使用可)、24時間365日使用可能

・I区画=約40M(水便用可)、24時间365口使用可能

●料金 : 月額45,000円/室(光熱水費別)。精華町の補助制度あり、詳細は下記をご参照ください。 https://www.town.seika.kyoto.jp/kakuka/sangyo/1/3/1 1/12465.html

● プラザ内施設(ラボ棟・交流棟) ピッチ会等可能なフリースペース、商談室、リフレッシュコーナー、Web会議室、 会議室(39㎡~502㎡)、レストラン、和食店、郵便局、ホテル、イベントホール、コピー機等あり

●アクセス : 近鉄学研奈良登美ヶ丘駅、近鉄新祝園駅/JR祝園駅よりバス約10分 (詳しくは <u>https://www.keihanna-plaza.co.jp/access/</u> をご参照ください。)

お問い合わせは...

labo@ml.keihanna-plaza.co.jp

(株)けいはんな 営業部まで

8 0774-95-5117

〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目7

https://www.keihannna-plaza.co.jp/



けいはんなプラザ

スタートアップに最適な環境





多用途に使える全162室

関西最大級の全162室。クラス100レベルまでのクリーンルームに対応可能な階高(7m)を擁したスーパーラボ棟もあり、スタートアップご卒業後も40~550㎡までの多彩なスペースをご利用いただけます。



真心こめたサポート体制

資金調達、各種補助金制度 情報のお知らせ、ビジネス マッチング等、当社スタッフが 各公的支援機関と連携して 入居企業様を全力でサポート いたします。



グローバル展開支援

けいはんなリサーチコンプレックスでは世界のイノベーション拠点と繋がったネットワークを活用し、国内外のスタートアップのグローバル展開を目指すプログラム 『KGAP+』を進めています。



150超の施設が集積

国会図書館、㈱国際電気通信基礎技術研究所(ATR)、情報通信研究機構、奈良先端大、同志社大等、世界をリードする研究機関や大学が立ち並び、オープンイノベーションに最適の環境です。



取引先開拓支援

コーディネーター等による企業訪問を通じて、入居企業様のニーズとシーズを把握し、 販路開拓や事業化等を年間約600件支援しています。毎年秋にはビジネスメッセ(展示会)も開催しています。



オープンイノベーション支援

未来社会やマーケットの想定に基づく産官学・異業種連携プロジェクトをオープンイノベーションを基軸に推進する『けいはんなR&Dイノベーション・コンソーシアム』への参加により、研究開発・事業化の加速を支援します。



多彩な交流イベント

各種ピッチ会、けいはんなサイエンスカフェ、若手研究者 交流会、けいはんな異業種交 流会、わいわいプラザなど、 入居企業様や近隣企業との 多彩な交流イベントを開催し ています。



Clubけいはんな

(住民プラットフォーム) 学研都市の住民を中心とした 約3千名の会員の皆様に、 Webアンケート、社会実証実 験への参加、試作品の評価 等に積極的に参加いただき、 住民様の意見を反映した研 究開発を推進することができ ます。

<入居者支援機関>

京都府、(公財)京都産業21、京都府中小企業技術センター (公財)関西文化学術研究都市推進機構 新産業創出交流センター